

さらなる

# 移住定住の促進へ

令和5年3月定例会が2月28日から3月23日まで（24日間）開催され、審査の結果、47件の全議案を可決・同意しました。

新年度予算は「暮らしやすさを日本一、実感できるまち」を目指して、事業・施策の7本柱と5つの方針・目的により、さらなる移住定住の促進を図るための予算編成となりました。ここでは主な内容をピックアップして紹介します。

## 市内にデジタルのインフラを整備

2億5,460万円

誰もが安心して住み続けられるまちづくりのため、市内にデジタルのインフラを整備し、生活上の様々な課題解決のためのサービスや健康寿命の延伸につながる取り組みを市民との連携のもと進めます。

地域の身近な公民館をデジタル化し、多世代交流などを展開する地域の拠点として「デジタル公民館」を整備するほか、子育て世代を対象にオンライン医療相談やIoTを使った見守りによる健康管理など各種デジタルサービスの提供を行います。



### Q 事業予算の内容を問う

- A** 今回計上した主な予算は以下の4つ。
- ①自治公民館を整備するための費用で、光インターネット接続やWi-Fi環境の構築に関するもの。
  - ②防災サービスに関する費用で、避難所受付システムや市内の冠水状況等を確認するためのセンサーネットワークの構築に関するもの。
  - ③子育て支援サービスに関する費用で、医師等の専門職に、いつでもチャットで医療相談ができるアプリの使用や着衣型のIoTセンサーを活用した保育士を支援する仕組みの構築に関するもの。
  - ④在宅生活サービスに関するシステムの費用で、センサーを内蔵した家電製品や腕時計型のウェアラブル端末を活用し、体調を管理する仕組みの構築に関するもの。

### Q 既にインターネットを使用している公民館への対応はどうか

- A** インターネット回線を共用していただけるのか、新規で追加する必要があるのかを含め、町会・町内会と協議しながら整備していく。

### Q 生活支援サービスの運用開始はいつ頃の予定か

- A** 令和5年度はサービス構築に向けた調査を実施し、その結果を踏まえ、令和6年度以降の開始を予定している。

その他の事業内容は市ホームページをご覧ください。



※金額は1万円未満を切り捨てて表示

「暮らしやすさを日本一、実感できるまち」を目指して

## 能美根上駅前に待ち合い施設を新設

1,140万円

能美根上駅周辺の活性化を図るため、駅前に電車やバスの待ち時間に利用できる施設を整備し、利便性や快適性の向上を図ります。

**Q** 駅舎から離れているが、維持管理も含めて快適性が保たれるのか

**A** 冷暖房を完備するほか、プライベートスペースを確保した机や椅子の配置、下足を脱いでゆっくりした気分で利用できる床材、癒しを感じられる配色とするなど快適性を高める工夫を考えている。

安全面や防犯面では、オートロックタイプの電子錠や防犯カメラの設置を予定しており、安全安心に利用していただける施設となるよう対策に取り組んでいく。



内装イメージ



整備予定地

## 「のみバス」2台をワゴン車両に

3,965万円



現行の「のみバス」

「のみバス」の車両更新とあわせて、2台をダウンサイジング（ワゴン車両への変更）し、今後予想される公共交通ニーズに柔軟な対応を図ります。

**Q** ワゴン車両の運行路線は既に決まっているのか

**A** 年間を通して1便あたりの利用人数が安定している循環ルート辰口地区での運航を想定している。

## 新たに持ち手つきごみ袋を作製

4,417万円

能美市指定ごみ袋 中サイズ（20ℓ）について、新たに「持ち手つき」の袋を作製します。市内の一部店舗でレジ袋として使用し、レジ袋の減量化を図るとともに、一般家庭にも販売します。

**Q** 今までのごみ袋と同じように市内の店舗で購入できるのか

**A** 通常のごみ袋と同様に、コンビニやスーパー等で購入できる。



## 子どものいる世帯に利用券を配布

1,450万円

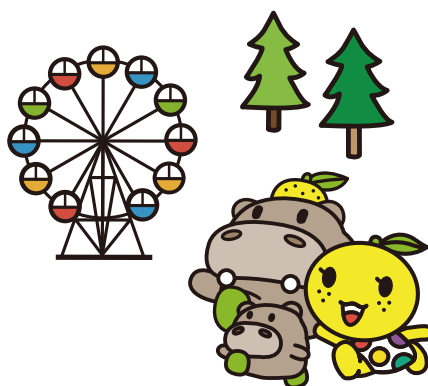
家族とのふれあい体験を通じ、児童の健康育成を図るため、子どものいる世帯に市内の観光・文化・レジャー・宿泊施設やイベントで利用が割引となる共通利用回数券を配布します。

対象：3歳児～小学生の子どもがいる世帯

割引額：子ども1人あたり最大3,000円

### Q 同伴の親や同居の祖父母も共通利用回数券は利用できるのか

A 家族で市内を体験していただくことが目的であるため、対象児童に同伴する親や祖父母も利用できるようにしたいと考えている。



## 根上パークゴルフ場等の周辺を整備

2億5,594万円



パークゴルフ場と公園を中心とした拠点を整備し、市外からは交流人口を、市内においては多世代交流の創出・拡大を図ります。また、ユニバーサルデザインに対応した複合遊具を設置し、共生型公園として整備します。

### Q 整備される施設と完成時期を問う

A 芝生広場や休憩施設、駐車場を整備し、令和6年3月の完成を予定している。

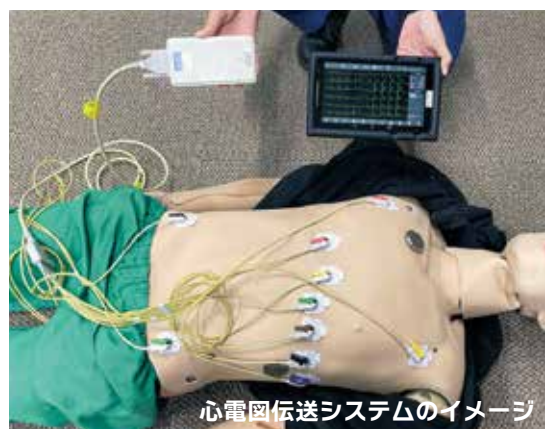
## 心電図伝送システムを救急車に設置

176万円

心疾患である心筋梗塞や狭心症のケースにおいて、救急現場から心電図を病院へ伝送し、救急車が病院到着前に医師が診断できるようになり、傷病者の予後改善や死亡率の低下につながります。

### Q 心電図の伝送を受ける側はどのような対応となるのか

A 救急車の車内で測定した心電図を7医療機関に配置されているタブレットに送信し、医療機関が心電図を確認することで、速やかにスタッフの招集や手術が可能となる。



心電図伝送システムのイメージ

議案審査結果

全議案可決・同意

市長提出 … 45件 議員提出 … 1件 委員会提出 … 1件